

# デザインハウスで建築する全ての建物に 自社検査を徹底しています

ローコスト住宅の施工に不安をお持ちの方へ。デザインハウスでは徹底した社内検査と検査結果を写真付きでお渡ししています。

**私達が他社ではやっていない自社検査をする理由。**

## 山梨の違反建築を撲滅する為に

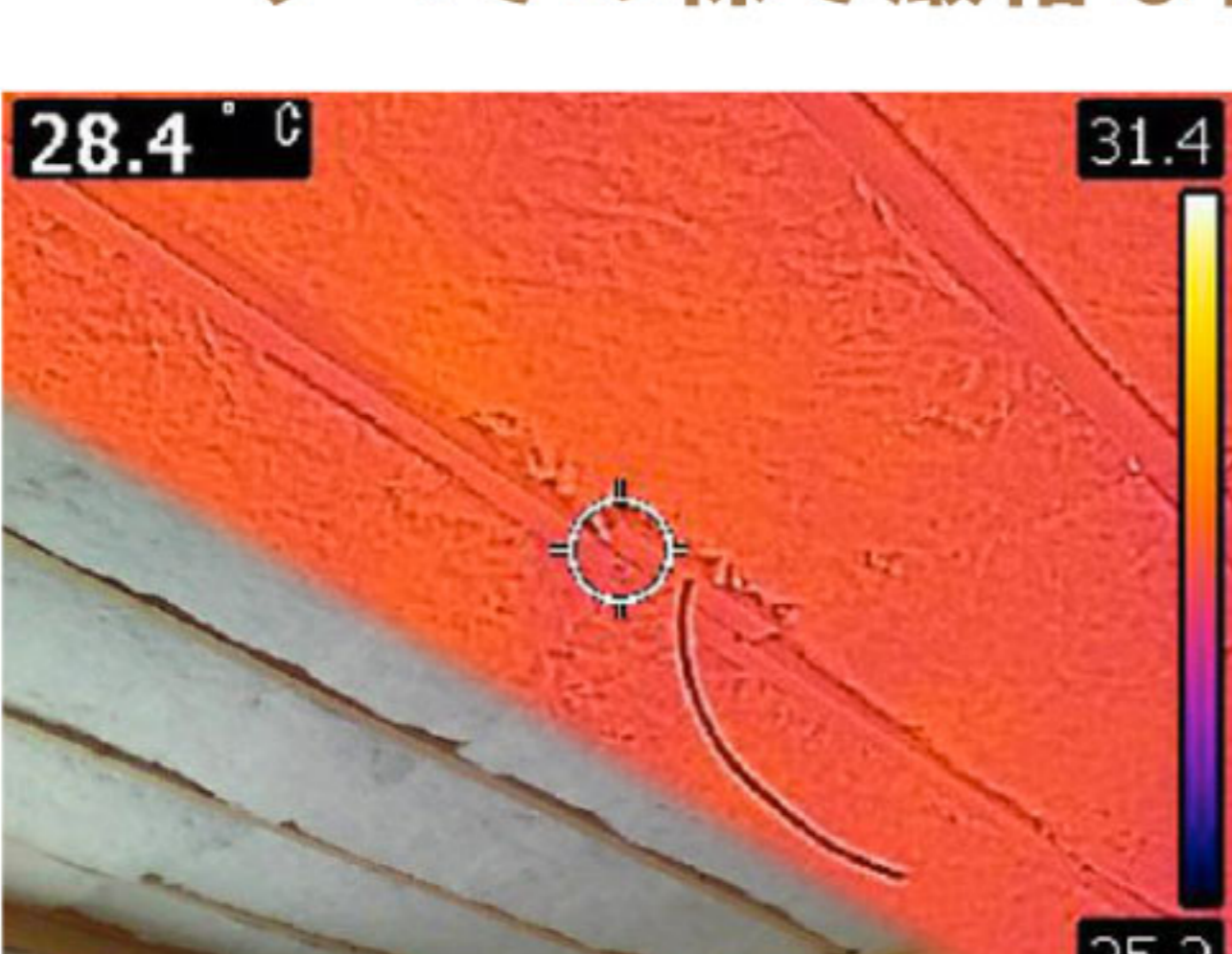
私達が社内検査をするきっかけとなったのは、山梨で通りがかりの工事現場で違反建築を発見したことが始まりです。

お客様の命を守る住宅において、誤った施工をしてしまえば重大な事故を招く危険があります。特に、法改正についていけず、中には正しい施工方法を知らずに違反建築になっている事例もあります。

私達は違反建築を撲滅するために、お客様にも関心を持って頂き、注意喚起を行って行くことが大切だと考えています。

これまで「違反建築防止セミナー」を開催するなどの活動を行ってききましたが、さらなる一歩として、社内での検査結果をお客様に公開し、施工の重要性をご理解いただくことで、施工の大切さを知るきっかけづくりにしていくことを決めました。

## すべての棟で厳格な社内検査を実施。



デザインハウスではこれまで、通常の第三者機関の3回検査の他に5回検査も実施してきました。それでも工事後には見えなくなってしまう部分までご安心頂く為に、徹底した社内検査を実施しています。

## 写真付きの報告書で施工が一目瞭然！



全ての棟で検査を行ったあとは、お客様に検査の報告書をお渡ししています。写真付きなので検査結果がわかりやすく、完成してからは見えなくなってしまう工事の裏側も見れるのでさらに安心です。

## 検査箇所は60項目以上！専門のスタッフが徹底的に検査していきます。



60項目の検査をクリアするためには、しっかりとした施工がなければ何度もやり直しになってしまい工事が進みません。施工に絶対の自信があるからこそ検査を公開し、お客様に安心をお届けしています。

## 検査基準について



### 住宅金融支援機構の仕様書レベルに合わせた検査

私達の検査の基準は「住宅金融支援機構」の仕様書を元に検査を行っています。建築基準法で規定されていない部分は、より詳細な基準を定めている住宅金融支援機構の仕様書レベルにあわせて検査を実施しています。

## 検査の一部をご紹介します

### 断熱検査



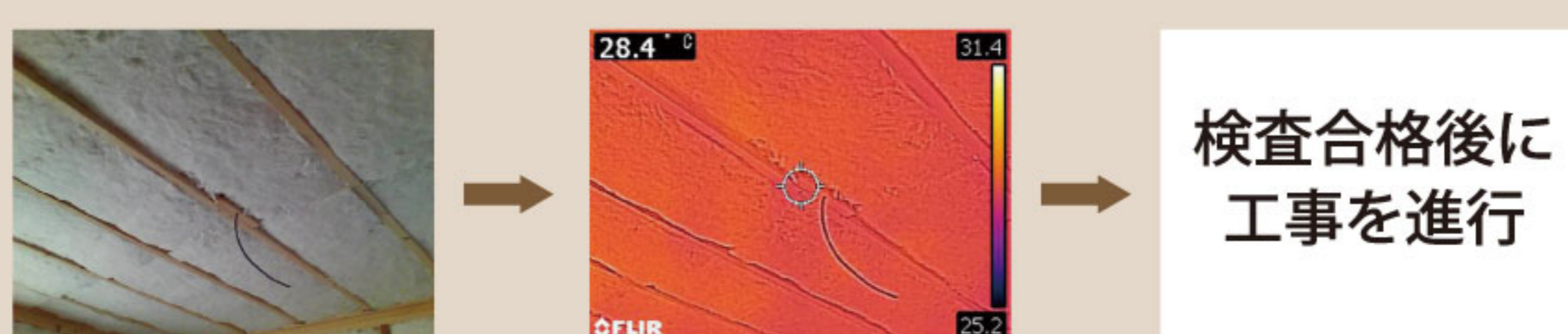
#### 断熱性能を決める断熱材の施工をサーモカメラで管理。

住宅の断熱性能は、施工の仕方によって変化してまいります。正しい断熱材の性能が発揮できるように、サーモカメラを使用した検査を行っています。

壁内の断熱材を検査する為のサーモカメラ。

### 検査を通過するまで何度も施工を徹底しています。

断熱材の施工は、工事が進んでしまうと石膏ボードで覆われ、手直しができなくなってしまいます。検査に合格しない限り、次の工事に進めない様に徹底されています。



断熱材の施工写真

サーモカメラの写真  
隙間がある場合には青く映る。

検査合格後に  
工事を進行

検査を合格するまで何度も  
施工が行われます。

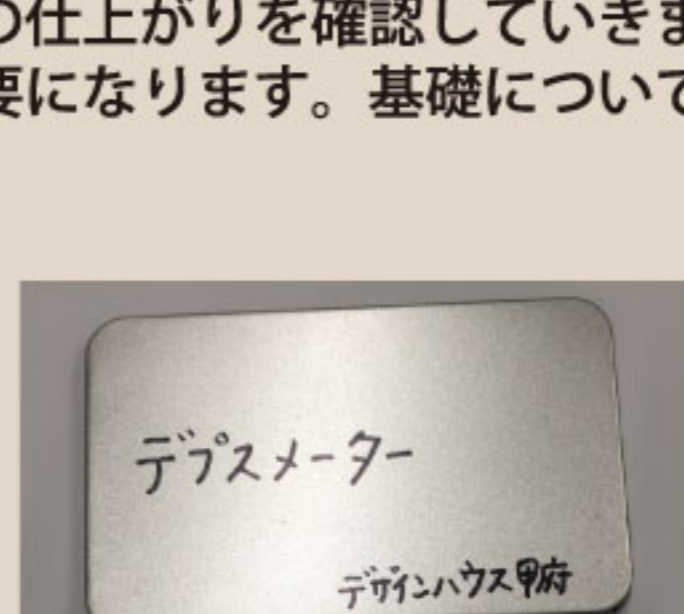
### 構造躯体検査

#### 住宅の強さに関わる重要な施工検査に含水計とデプスマーターを使用しています。

住宅の強さに関わる重要な木材、釘打ち、基礎の仕上がりを確認していきます。木材については水分量、釘打ちの深さが特に重要になります。基礎については寸法やコンクリートの状態を確認していきます。



木材の水分量を確認する含水計



釘打ちの適正な深さを計測する  
デプスマーター

### 釘の一本一本まで検査を徹底しています。

木材の含水量が適正か、釘打ちの深さは適切かを検査によって管理をしています。特に釘打ちの深さや、含水量は正しい施工ができていなければ強度を確保できなくなってしまいます。重要な部分です。目視では判別できないので専用の検査器具を使つての検査が重要です。



画像のように釘打ちの状態を一本一本までデプスマーターで確認しています。

含水計によって木材の水分量を確認していきます。

検査を合格するまで何度も  
施工が行われます。

## 検査報告書のサンプルをご覧いただけます！



PDFのダウンロードはこちらから